

研究課題：新型コロナウイルス感染症患者の残余血清を用いた SARS-CoV-2 抗体保有率調査

## 1. 研究目的

2019年12月より発生した新型コロナウイルス感染症（以下；COVID-19）が世界各地で流行し、WHOよりパンデミック宣言が下されました。COVID-19は潜伏期間を経て発熱や咳嗽を主訴に発症します。一部の重症例では肺炎に進行し死亡率は1-2%と推定されています。これまでの小児における感染者報告では、成人に比べ重症化を来しやすいとの報告はされていません。

COVID-19診断は、一般的にSARS-CoV-2遺伝子検査(PCR)検査が行われています。また、厚生労働省が公表した2020年6月1日～7日にかけて、新型コロナウイルスの抗体保有率は東京都で0.10%、大阪府で0.17%、宮城県で0.03%となりました。しかし、小児における抗体保有率は不明であります。

本研究では当院受診患者の通常診療にて行った血液検査の残余血清を用いて新型コロナウイルス抗体価を測定します。新型コロナウイルス抗体はARCHITECT SARS-Cov-2 IgM/IgGを用いた定量法にて測定します。

## 2. 研究概要：研究デザイン：後方視的研究.

## 3. 研究期間

2020年8月～2020年9月に埼玉県立小児医療センターを受診したお子様です。

公示期間 2020年11月1日 ～ 2021年10月30日

## 4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録、血液検査、画像・残余血清

## 5. 研究成果の公表

学会研究会報告、学術論文

## 6. 研究組織：

研究代表者；埼玉県立小児医療センター 感染免疫科 佐藤智

## 7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

この研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者様のデータを使用させていただきます。患者様個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。しかしながら、様々な理由により本研究への参加を辞退される場合には、遠慮なく担当医師へご連絡下さい。本研究への参加は患者さまの自由意志であり、参加の辞退を希望されても患者様が不利な扱いを受けることは一切ありません。参加を辞退される方は、上記の公示期間内に下記連絡先へご連絡下さい。なお、公示期間の後でも、可能な限りご希

望に沿って対応いたします。  
いつでも相談窓口にご相談下さい。

埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）